

岐阜県の プラスチック

岐阜県プラスチック工業組合会報

第78号

飛騨で座談会『プラスチックと家具』

岐デ振・飛騨の伝統と文化と味覚にひたる

青年部スライドラック生産工場を見学

未来博への出展内容決る

通産省が『技術革新の展望』で新分析

新製品を追う

デザインのすすめ

組合員の工場訪問

事務局だより



プラスチック 飛騨 高山 青年部 スライドラック 未来博 通産省 技術革新の展望 新製品 デザインのすすめ 組合員の工場訪問 事務局だより

デザイン感覚見習うべき

現地座談会『プラスチックと家具』

伝統と自然を生かした製品も

岐阜県プラスチック工業組合の7人は、10月9～10の2日間、岐阜県デザイン振興会が主催した『飛驒の文化を探る研修見学会』に参加、プレ飛驒・高山博とし、秋の高山祭りを前後して集中的にイベントが開かれた高山市内の各種行事を見学した。

メンバーはデザイン振興会の一行40人と共に、目白押しの展示会や研修会、また、交流パーティーに参加、飛驒の文化と伝統にひたしたが、これを機会に参加した工組メンバーで『プラスチックと家具業界』をテーマに現地座談会を開いた。

飛驒のプラスチック 成形加工業は25企業

高山で開催された集中イベントは、次ページに紹介した全国試験所作品展、国際デザインフォーラム、木工塗装技術コンクール、木工デザイン展、飛驒の木工まつり、さらに地場産業フェアなど。工組から参加したメンバーは、見学コースを決めるのに大わらわだった。



プラスチックと飛驒の家具について話す工組会員

現地座談会『プラスチックと家具業界』は飛驒体育館で開かれた「飛驒の木工まつり」（協同組合飛驒木工連合会主催）の会場を見学したあとに行った。次はその発言要旨。

司会（篠田裕之工組事務局長）「この飛驒は郡上や中濃と違って、プラスチック加工業は少ない。活路開拓調査事業の時の調べでは高山市に3企業、隣の益田郡に22企業が点在、いずれも小規模、下請け。したがって工業組合の会員はいません。この地域は脚物中心の飛驒家具が

主産業だけに、プラスチックの成形加工が育たなかったのだと思う」

川瀬保雄さん（川瀬樹脂工業）「いろんな展示会を見て、デザインに対する家具業界の熱意と努力は参考になった。プラスチックの日用品などはユニーカーとかダイエーカーというように予想しない製品がよく売れる。われわれもデザインに関心を持たねばならない。しかし、プラスチックはデザインより機能やコストを重要視するので、家具とは業界のあり方が違うよ

うだ。」

長谷典雄さん（信和工業）「最近の風潮は自然回帰というか、自然の材質を求めるニーズが高まっているので、飛驒家具はますます伝統を生かした製品が生産されるだろう。とすると家具とプラスチックを調和させるのは難しい」

武山治夫さん（大東化工）「飛驒家具は材質を生かし、重みがあり、最近登場しているユニット家具によくマッチするだろう。ところが加工の手間や原木のことを考えると、コスト高はまぬがれない。それに他県産地との競争も激しくなってきたというから、家具もプラスチックも生き残るには知恵比べだね」

杉山元彦さん（パール化成品）「飛驒家具業界は伝統ばかりかと思っていたら、斬新なデザインやアイデアを各面に取り入れ、見応えがあ

った。自分の工場では、真空成形をやっている木目調のラミネートを使うが、やはり本物は良い。プラスチック成形も物真似に終わらず、より本物に近付ければならない」

浅野勝義さん（日本工芸）「木工は木工、プラスチックはプラスチックで進み方は違う。しかし、デザインや色彩感覚はプラスチック業界も大いに見習うべきだ。とくに自然と伝統を生かしたデザイン感覚は、見習う点が多い」

司会（篠田事務局長）「同じ展示会場でヨーロッパの家具も展示されていたが、よく見ると木とプラスチックをうまく連携させ、使いこなしていたと思う。二日間にわたっていろんな展示会やイベントに参加したが、伝統だからといって一筋に追うのではなく、生活様式やニーズに応えることも大切だと感じた。」

飛驒の伝統と文化と味覚にひたる

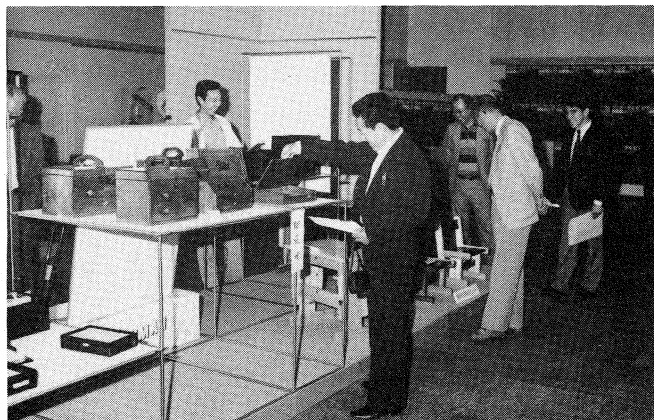
デザイン振興会 高山の集中イベントに参加

岐阜県デザイン振興会は各デザイン協会などと共催で、10月9～10の2日間『飛驒の文化を探る研修見学会』を開催した。プラスチックからの参加は7人で一行40人と共に高山市内で開かれた展示会など各種の行事を研修、見学した。

高山で集中開催されたイベントは高山市民文化会館で「第35回全国試験所作品展」「国際デザインフォーラム」「'87中部日本・木工塗装技術コンクール」、飛驒体育館では「第21回岐阜県木工デザイン展」「第37回飛驒の木まつり」さらにひだ地場産ビルでは「飛驒地域・地場産業フェア」などと目白押しであった。

また、高山の街はおりからの秋

まつりで大賑わい。本町筋では「飛驒の味とヨーロッパの味まつり」や「ぎふECウィーク」が花やかに開かれ、一行は飛驒の文化と伝統それに味覚にたんのうした。



全国試験所の作品展を見学する工組メンバー

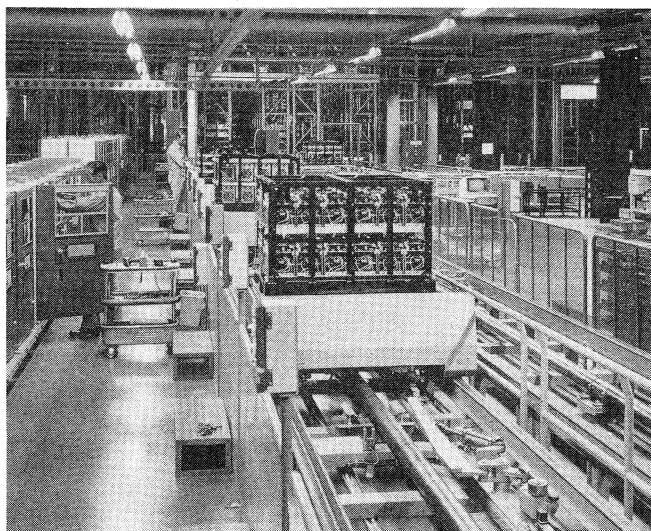
スライドラック生産工場を見学

工組青年部 滋賀、石川へ親睦研修旅行

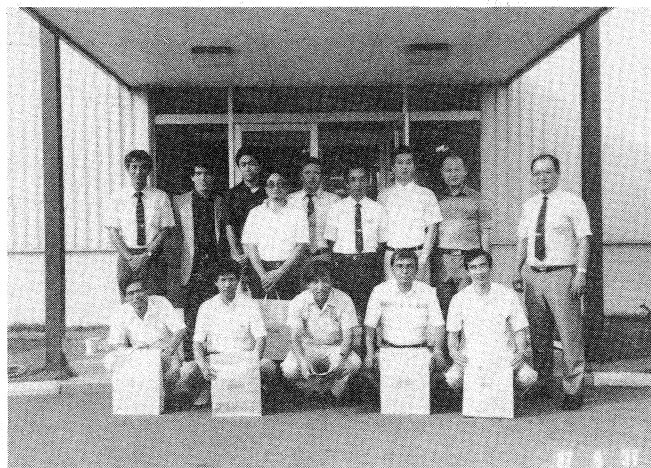
工業組合の青年部は、8月30日から二日間にわたって『夏の親睦研修旅行』を行った。参加者は日比青年部会長ら12人、特別チャーターしたサロンカーで北陸路へ出発した。

初日は観光で、粟津温泉で親睦と鋭気を養った。二日目は研修で、滋賀県蒲生郡日野町にあるダイフクの滋賀工場を見学した。この滋賀工場は、工業組合の幹旋商品スライドラック（金型用の棚）などのラック専用工場。

120万平方メートルの広大な用地に建設されたインダストリアル・パーク。スライドラックなど各種の保管棚やコンベヤシステムの生産工場を見学した青年部の一行は「生産システムの総合的な自動化・無人化を目指すFAシステムの生産拠点」に感銘した。



ダイフク滋賀工場の近代工場



工場前で記念撮影する工組青年部員

中部テクノフェア開く

12月16日から愛知県産貿館で

下請け中小企業の展示会『87中部テクノフェア』が、12月16日から3日間、名古屋市中区にある愛知県産業貿易館の第一、二展示場で開かれる。岐阜県中小企業振興公社など中部各県の

振興公社が中小企業庁、通産局、県との共催で下請け中小企業の開発製品や加工技術力を一堂に展示、紹介し、受注機会の増大、新規取り引き先の開拓を促進するのがねらいである。

展示内容は、工業プラスチック製品はじめ機械部品、プレス製品、電子機器製品、金型などで百社が出品する。入場は無料。



急ピッチに進む未来博会場づくり

未来博への出展内容決る

「岐阜の産業館」は15団体22企業

工組では岐阜プラ、コダマ樹脂、天龍

『ぎふ中部未来博』は来年夏へと迫ったが、博覧会協会は出品予定をしていた20のパビリオン(展示館)はすべて出展が決った。その出展総数は51団体、55企業の合計106団体・企業となり、いよいよ本格的な会場づくりに入った。

このうち地元産業会が出展する「伸びゆく岐阜の産業館」は、県内15の業界・団体・試験場と22企業が出展、岐阜県産業の未来の姿を広く紹介する。

岐阜の産業館は全体で2,240平方メートルの大きさ。プラスチック、繊維、陶磁器、紙、機械金属、木工、食品の県内七大産業の組合・団体・企業が1,250平方メートルに展示する。残りは県立の工業技術センター、紙業試験場、金属試験場の三試験場他VIPルームの出展となる。

当工業組合の関係では、岐阜プラスチック工業が100平方メートル、コダマ樹脂工業30平方メートル、天龍工業30平方メートルの計三社、160平方メートルの展示が決まった。10月15日には博覧会協会から示され

たコマ割りや出展スケジュールなどについて話し合ったが、プラスチック関係は入り口正面に近いコマが予定される。

今後、三社は出展企画

づくりに着手し、来年7月8日の開幕に備える。

11月は税を知る週間

質問はタックスアンサーで

11月11日から17日まで「税を知る週間」名古屋国税局ではその11日からタックスアンサー(税務相談自動応答システム)を開設する。このタックスアンサーは、電話による税金の質問にコンピュータが答えるシステム。

電話番号はプッシュ式電話が052-961-7799。ダイヤル式は052-961-2299で、相談は聞きたい項目のコード番号を指定すればよい。相談項目のコード番号は個人向けの所得関係、譲渡所得、相続税など約300項目が用意されている。コード表は最寄りの税務署でもらってください。

技術革新の中核的材料に

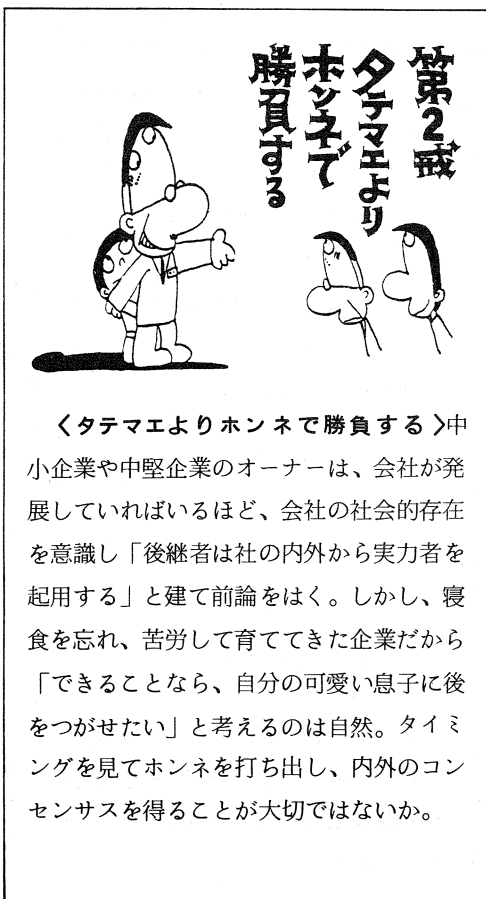
通産省が『技術革新の展望』で新分析

高分子材料は研究開発の最前線業種

マイクロエレクトロニクス、新素材、バイオテクノロジー等の分野を中心に「第三次産業革命」とも言うべき技術革新の波が進んでいる。通産省はこのような認識のもとに、わが国の社会構造変化の潮流と技術革新の実態を詳細に分析「社会構造変化と技術革新の展望」（元気をさせ、日本）をまとめた。このなかで「高分子材料」は、コンピュータ・AI、超電導、宇宙開発などと共に、限りない技術革新のフロンティア分野にあげ、研究開発の方向を示唆している。次はその主な内容である。

三大合繊（ナイロン、ポリエステル、アクリロニトリル）五大樹脂（メラミン、ポリスチレ

ン、ポリエチレン、ポリプロピレン、塩化ビニル）を中心にして石油化学が急速に成長し、天然繊維、金属、木材、紙などの代替品として日常生活に深く浸透した。



〈タテマエよりホンネで勝負する〉中小企業や中堅企業のオーナーは、会社が発展していればいるほど、会社の社会的存在を意識し「後継者は社の内外から実力者を起用する」と建て前論をはく。しかし、寝食を忘れ、苦勞して育ててきた企業だから「できることなら、自分の可愛い息子に後をつがせたい」と考えるのは自然。タイミングを見てホンネを打ち出し、内外のコンセンサスを得ることが大切ではないか。

高分子技術は新たな発展途上に

この時代における技術面の中心課題は、反応効率の高い反応過程や触媒の探索、熱管理、プラント・エンジニアリング等の諸問題であった。この段階で、高分子の一次構造はかなり意図的に制御しうる技術が確立したとあってよい。

現在、高分子技術は、次の段階への新たな発展の途上にあるといってもよい。

即ち、材料の特性面からみれば、第二世代の諸材料は軽量、耐食性、易加工性等の特性を有する一方、強度、耐熱性等が低いという欠点を持っていたが、1958年に米デュポン社がポリアセタールを「鉄への挑戦」として発表して以来こうした欠点の克服が進展しつつあり、エンジニアリング・プラスチック、スーパーエンブラと呼ばれる新世代の高分子が続々生み出されている。

一方では、フォトレジスト、圧電、焦電性材料、生体適合材料、分離膜、光反応材料（フォ

トクロミック材料、PHB材料)給水性材料、導電性材料など従来の高分子にない機能を有する高分子材料が登場している。

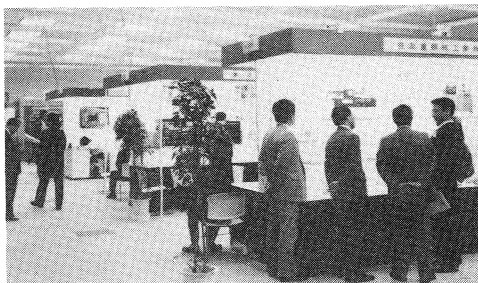
また、これを技術面から見れば、より多くの材料探索が行われ、新物質の発見が進んだことに加え、高分子の一次構造のみならず、二次構造、三次構造、等に就いての理解が部分的にせよ深まり、高次構造を活用した機能、構造面でのコントロールが可能となりつつあることが特色といえる。

高機能分子集合体が創製される

高分子材料における今後の技術革新の方向は①体系的な新規物質の探索によるフロンティアの拡大②精密分子配列制御技術による高機能分子集合体の創製③分子量の正確な制御等精密合成技術による機能の合理化④複合化、ハイブリッド化による機能の高度化⑤精密加工技術(微粒子化、薄膜化、表面改質等)のように整理され、これらにより、分子組成、鎖状一次構造、高次構造という高分子材料独特の材料構造の多様性を生かした機能の高度化を図ることができる。

また、現在の先端技術商品に要求される「軽範短小」のニーズに応えること、及び各種物理変換機能、化学変換機能等の幅広いニーズに対

応できる多様な機能発見の可能性を有していることなどから、材料のデバイス化・システム化が進展する状況のもとで、高機能性分子材料は、今後の技術革新の中核として位置付けられる。



大阪でテクノ・プラ展開く

「西日本プラ協が創立記念で」

西日本プラスチック製品工業協会は9月29日から二日間、大阪市内にあるマイドーム大阪で「テクノ・プラスチック'87」「第七回西日本プラスチックシンポジウム」を開いた。

この行事は同協会が創立30周年記念として開催したもの。出品は会員の39企業、団体はじめ全国の原料、機械、副資材関係の商社・メーカーからも出品をえて、合計87企業、団体が会場を埋め、プラスチック新素材と先端技術及び、これらを応用した新製品(部品)を広く紹介した。おりから景気の回復基調とあって、商談はかなり弾んでいたように見受けられた。

TOSHIBA

東芝機械株式会社

本社 東京都中央区銀座4丁目2-11

名古屋営業所 名古屋市中村区名駅4丁目7番23号

化工機課 TEL <052> 561-8341

電磁波防止素材の実用化をめざす

県工業技術センター PP複合材を成形し

岐阜県工業技術センターは、電磁波を吸収するプラスチックの製品化研究を進めている。研究テーマは「電磁波シールド性マイカーガラス繊維充填ポリプロピレン複合材料の開発」で、とくに複合材料の混練成と射出成形の検討に重点をおいて取り組んでいる。

実験では目標の効果を確認する

この研究は、電子機器から発生する電磁波が他の電子機器を狂わす原因になり、また、人体にも有害だとして、最近、急速にクローズアップされていることに着目したものの。

電磁波を吸収するプラスチックは、樹脂の中にニッケルメッキした微粒子とガラス繊維（長さ3ミリ）を混合して成形する。メッキ部分が導電するため、電磁波を吸収する。実験では、1立法当たりの電気抵抗が目標である $5.0 \times 10^{-1} \Omega$ をクリアし、効果を確認した。

雲母とガラス繊維を均等に混合

製造工程では雲母とガラス繊維を均等に樹脂

の中に混ぜ合わせるのが難しかったが、樹脂、雲母、ガラス繊維を最初から粒状にしておき射出成形する方法で解決した。

技術センターでは「電磁波防止技術の開発は金属炭素繊維などを使った研究もあるが、ポリプロピレン複合材は加工性が良く、コスト的にも採算がとれ、広く普及する可能性は大きい」と話している。

この研究は61年度から3カ年事業で取り組んでいる事業で、本年度は強度面の問題を解決し最終年度では実際にICハウジングをつくり、技術を完成させる予定である。

名通産が技術改善補助金制度に
下請企業枠を新設し対象を募集

名古屋通商産業局は、今年度から技術改善費補助金制度に『下請企業枠』を新設し、補助対象となる中小企業者及び組合団体を募集している。

制度の補助率は事業費の二分の一以内、補助金額は五百万円から三千万円まで。詳細は通産局商工部技術振興課中小企業技術係、052-962-8679番まで。

三菱化成のエンジニアリング プラスチックス

ナイロン樹脂

NOVAMID
ノバミッド

ポリカーボネート樹脂

NOVAREX[®]
ノバレックス

PBT樹脂

NOVADUR
ノバドゥール

中低圧ポリエチレン

ポリエチレン **NOVATEC** **NOVATEC-L**

高圧ポリエチレン



三菱化成工業株式会社

本社：東京都千代田区丸の内2-5-2・三菱ビル
電話 03(283)6111(大代表) (千100)

デザインのすすめ

岐阜県プラスチックデザイン協会

デザイン開発ノウハウ

ヤマハの看板商品、エレクトーンは、この数年、じりじりと低落する売り上げ高に悩まされ、起死回生をはかるべく内容・デザインを一新した製品を発表し、不満からの脱出に成功した。

松下通信工業のパナソニック・カーオーディオG-1は、商品作り（デザイン）、店舗作り（販路）、話題作り（イベント）の3課題をクリアすることが、今日のヒット商品作りの鉄則として、市販カーオーディオ分野では後発であるのに、この機動戦略は着実に成果を上げつつあるという。

このように「デザイン」による成功例をいくつか聞いたり、また自社の新製品開発についてもデザインを意識して決定した商品の新鮮さや満足感があつたりすると、今後の企業活動にデザインが重要な役割をはたすことは、十分に理解できる。

しかし、その重要さにどのように対応すればよいのか、何から始めれば良いのかについての理解を得るのは、以外に難しいようである。

なぜなら、これに対処するにはかならず「デ

ザインとは何か」といった問題にふれざるを得ないからだ。

しかも、私のみる限りこれに正確に答えられるものもなく、まさに自在変化・成長する生きものとみることが出来る。時系列的な見方もあれば、同時代にあっても業種によって考え方も違い、アイデアやファッションといった言葉とも関係してくる。

プラスチック業界の方々にも最も理解していたであろう「デザイン」は「新製品の戦略的加工技術」であると思う。たしかにこの言葉にはデザインの持つ文化的ニオイはしない。

しかし、ビジネスとしてはデザインを芸術として見る必要はなく、「当たりゃいい」されど「知的価値」という堺屋太一の考えだが、ヒット商品を開発する、あるいは企業のイメージを売る（C I活動）ためのすべての企みがデザインということになる。

もちろん、これは製品あるいはパンフレットなど道具だてを中心にするものであるが、経営戦略そのものとも深くかかわりも生まれるため経営者自身がデザインを理解し、その価値をどこに求めるか示さなければデザインの導入やその展開にもとまどうことになりがねない。

（県工業技術センター 技術振興部）

出光

の石油化学製品

◎取扱品目

ポリステレン

低密度ポリエチレン

高密度ポリエチレン

ポリプロピレン

カルブ®

ポリカーボネート



出光石油化学株式会社

東京都千代田区丸の内3-1-1(国際ビル) 〒100 ☎ 03-213-3111

名古屋支店 名古屋市中区栄2丁目1番1号(日土地名古屋ビル5F) 〒460 ☎ 052-231-8611

共同開発商品に活路を見出す

高富化学工業

今回の工場訪問は、今瀬幸三郎さんが経営する高富化学工業㈱を訪ねた。会社は社名のように山県郡高富町の県道・太郎丸線から少し北へ入った所にある。工場は街なみと地続きにあるが、創業した昭和37年当時は、田の中に囲まれていたという。

37年というと、まだ、コンプレッションの全盛時代。農家の納屋を改造、成形機2台を入れ、東海化成(名古屋三光合成の前身)から電気部品を下請け加工した。その時、今瀬さんは22歳であった。

石田川の洪水で20日間操業不能

家内工業的な経営が数年続いた後、44年には田畑をつぶして待望の工場を設け、80トンのインジェクション2台とし、それに弟(文博さん)を加え、営業範囲を広げた。成形工場は業界の

発展と共に着実に伸びていったが「51年の石田川の洪水で工場は水浸しとなり、20日間も操業不能に陥った」と、今瀬さんは苦労した日々を思いうかべる。

受注先も年々広がり、関の刃物業界からナイフ、はさみ、洋食器の柄を成形するようになり業績は急成長した。59年春には小工場や倉庫を統合して新工場(約300平方m)を建設、インジェクション7台、ブロー2台とした。

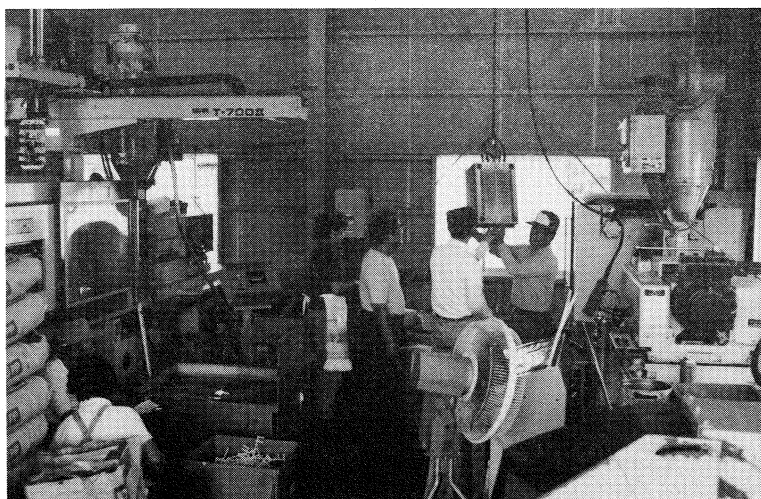
円やドルの動き経営にひしひし

製品は21社から刃物関係、日用雑貨品、それにブロー成形品を受注、パート含め21人が2交代制で作業をしている。ところが近年の円高で採算は厳しくなる一方、今瀬さんは「国際化時代ですね。円やドルの動きが小企業の経営にもひしひしと感ずる」と話す。

この厳しい経済環境には「付加価値の高いオリジナル商品を開発する以外に道はない」がそれにはリスクが伴う。

確かに昨年の9月、アイデア商品を共同開発していた相手企業が倒産したばかり。

しかも業界には過当競争、技術者不足、原材料高等々、悪環境は尽きないが「水害、不渡り、相手企業の倒産に直面した過去の苦い経験も生かしたい」と今瀬さんは話を結ぶ。



成形機の金型交換を見守る今瀬さん

事務局だより

会員と事務局を結ぶページ

□秋の研修親睦旅行にご参加下さい□

会員の皆様にお知らせしましたように11月15日16日の二日間、北陸路の山中温泉へ親睦研修旅行を企画しました。研修先は鯖江市のメガネ会館と敦賀の原子力発電所で、また、芝政パターゴルフ場で身体をほぐしてもらつつもりです。宿泊地の山中温泉は、古典的な雰囲気と近代的なムードの交錯する湯の町です。どうか年末の繁忙期を前に加賀温泉郷でくつろがれ、鋭気を養ってください。

□自動車ローンを利用して下さい□

工業組合はマツダオート岐阜と提携して、マツダ車の特別販売を開始しております。車種は「新ボンゴ」（ガソリンシングルタイヤ6人乗）954,000円を750,000円にて特別提供します。同社は岐阜県庁前に新本社工場を建設中で、今回はそれを記念した特別販売ということです。

購入希望や価格についての詳細は工組事務局へ一報ください。資料をもって説明に行きます。

□暖房機器一括購入、希望は早めに□

寒い冬を迎えます。工場や事務所の暖房機器

を一括購入することになりました。石油ストーブ、温風ヒーターなどで、このほどカタログをお送りしますが、ご希望の商品を早めに申し込んでください。価格はいずれも市販価格を大幅に割り引いて購入できますので、今が買いどきです。問い合わせは事務局まで。

□金型整理にスライドラックあっ旋中□

ダイフクと業務提携し、機器の割引購入のあっ旋をしております。特にスライドラックは好評で多数の組合員の方々にご利用いただいています。あっ旋価格は85%引きです。

□ジャケットとブルゾンを予約中□

工組ではゴアテックスのダウンジャケットとエクセーナブルゾンの特別予約を受け付けています。締切りは11月14日、商品の受け渡しは12月15日ごろです。詳細は工組まで。

岐阜県のプラスチック

1987 78号

昭和62年10月1日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番1号
(岐阜産業会館4階)

電話 (0582) 72-7173

FAX (0582) 76-1525

岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 大松幸栄

ポリエチレン

スミカセン®

エチレン酢酸ビニル共重合樹脂

エバテート®

ポリプロピレン

住友ノーブレン®

ポリスチレン樹脂

エスブライト

塩化ビニル樹脂

スミリット®

メタアクリルシート

スミベックス®

メタアクリル樹脂

スミベックス-B®

高密度ポリエチレン

スミカセンハード

熱可塑性エラストマー

住友TPE

合成ゴムSBR

住友SBR

合成ゴムEPR

エスブレン®

エチレン酢酸ビニル

塩化ビニル共重合樹脂

スミグラフト®



住友化学工業株式会社

名古屋支店 〒460 名古屋市中区錦1丁目11番18号(興銀ビル)
電話 <052> 201-7571



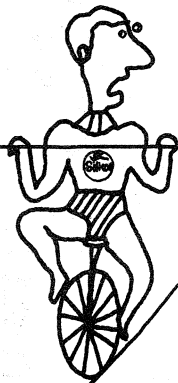
ニーズに**適確に**
こたえることで
未来の扉をひらきます

産業や生活のあらゆる分野で、便利さや快適さを生みだしているプラスチック。このすぐれた特性をコントロールして、繁栄のためによりよく活用しなければなりません。信越ポリマーはプラスチックを主な素材として、各種の製品を多角的に開発、生産、販売しています。一方、これらの製造や流通のプロセスにあたっては、安全や環境の保全にも十分配慮し、時代と社会のニーズにこたえる新しい価値づくりを進めています。

新しい素材を価値あるものに

信越ポリマー

名古屋支店 名古屋市中村区名駅4丁目27番23号 (新名古屋ビル)



信越シリコーンなら

では、**離れ技**。

信越シリコーン 離型剤

プラスチックの離型に最適な離型剤をご紹介します。

信越シリコーン離型剤。熱に強く、化学的に不活性ですから、型や成形材料を汚したり、傷めたりする心配がありません。不良品の発生を防ぐばかりか、清掃などの労力が軽減できますので、作業能率も一段と向上します。

〈特長〉

- 少量の塗布ですぐれた離型性。
- 耐熱性、撥水性にすぐれています。
- 化学的に不活性ですので、型を侵しません。
- 複雑な型にも使えます。
- 品種が豊富です。



信越シリコーン

信越化学 / 名古屋支店

名古屋市中村区名駅4-27-23(新名古屋ビル東館)

TEL(052) 581-6511(代)

射 先 の 時 代

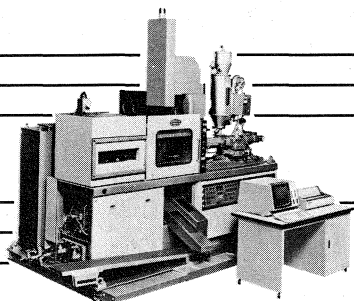
プラスチック射出成形専門技術で確かな明日に貢献します。

コンタクトレンズから人工心臓まで
医療に役立つプラスチック

高度情報化社会の推進者、
エレクトロニクス&プラスチック

プラスチックが貢献する
ニューメディアの実用化

未来の交通を変える
軽くて強いプラスチック



高精度で小型、軽量、そして低コスト…すでに当り前となったエレクトロニクス製品。これらを可能とした背景にプラスチックは欠かせません。しかも、ニューメディア、バイオテクノロジーなど、今後社会を主導する分野では、ますます精度の高いプラスチック製品が求められてきます。射出成形機の専門メーカーとして実績を誇る日精樹脂は、信頼性の高い射出成形機、マイコンをいち早く導入した制御システム、総合的なシステム成形など、先進の技術で常にプラスチック業界の要望を叶えています。より深い専門技術とより広い応用技術で、今後もプラスチックの新しい利用価値を提供してまいります。

今日の課題を解決し明日の可能性を拓く

テクニカルセンター

充実したデータ処理システムや計測機器を完備したテクニカルセンター
成形品の試験やソフトウェア開発を行うとともに、顧客の立会試験にも利用されています。

NISSEI 精密射出成形機 世界のトップメーカー
日精樹脂工業株式会社

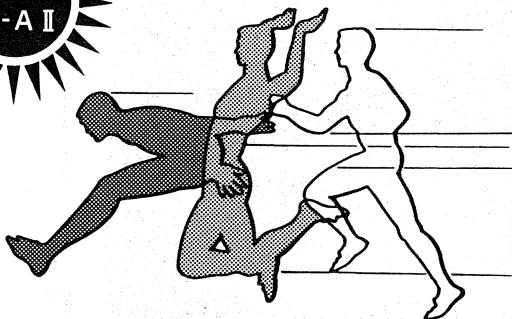
岐阜出張所 千500岐阜県岐阜市西部寺屋敷3-40番ビルF ☎(0582)72-5952
本社・工場 千389-06 長野県坂城町 ☎(0268)82-3000(大代表)
営業所 東京/大阪/名古屋/長野
出張所 全国34ヶ所 海外サービスステーション25ヶ所(21ヶ国)



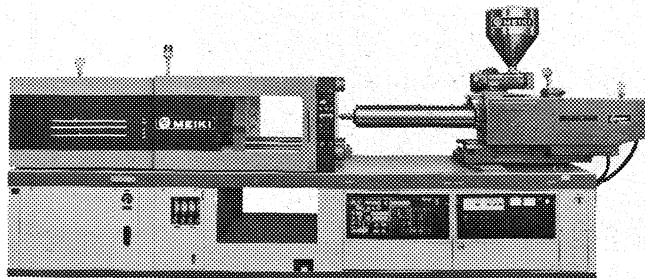
ホップ ステップ

ジャンプ

機能倍增・デザイン一新



- サイクル精密アップ
- FA化へステップ
- 品質向上・省エネ化
- 人間第一の操作と安全性



M-150A I L-DM

株式会社 名機製作所

〒474 愛知県大府市北崎町大根2
☎<0562>48-2111(代)
東京支店 ☎<03>221-7731(代)
中部支店 ☎<0562>47-2391(代)
大阪支店 ☎<06>386-2151(代)
関東営業所 ☎<0284>91-0816(代)
北陸営業所 ☎<0766>24-1012(代)
静岡営業所 ☎<0542>57-0312(代)
広島営業所 ☎<082>283-7941(代)
九州営業所 ☎<092>863-7197(代)

染料 }
工業薬品 } 販売
合成樹脂 }

山田化成株式会社

取締役社長 山田正水

本社 〒101 東京都千代田区内神田2丁目8番4号
TEL (03) 256-7861(代)
名古屋出張所 〒460 名古屋市中区丸の内3丁目13番18号(サワニビル)
TEL (052) 961-6591(代)

UL・94-V0 認定材料

自己消火性樹脂

JSR NF94
JSR NC100

日本合成ゴム株式会社 本社/東京都中央区築地2-11-24 TEL (03)541-4111・名古屋支店/TEL (052)571-1231

ゆたかな生活環境をフリエイト

発見と発明

MMA部門を中心として、時代のニーズに合った
発見と発明を…



“発見”されたモノを日常生活に使用できるように研究開発することが“発明”です。人類にとって新しく“発見”されたエネルギー“天然ガス”を原料に「高品質素材の総合開発」をテーマに、“発明”を続ける協和ガス化学工業。メタクリル一貫生産メーカーとして、常に“より良いもの”を求め続けています。

メタクリル樹脂・注型板

パラグラス®

メタクリル樹脂・押出板

コモグラス

メタクリル樹脂・成形材料

パラペット®



協和ガス化学工業株式会社

本社 千103 東京都中央区日本橋3-8-2新日本橋ビル ☎(03)277-3174
大阪事務所 ☎(06)345-3901 / 名古屋営業所 ☎(052)951-6396
福岡営業所 ☎(092)711-1530 / 仙台営業所 ☎(022)66-1525



生きてる素材。

三菱レイヨンのプラスチック

メタクリル樹脂／板状品

アクリライト®

メタクリル樹脂／射出成形材料

アクリペット®

ABS樹脂

ダイヤペット® ABS



三菱レイヨン

東京(272)4321 / 大阪(202)2241 / 名古屋(561)6711



リスのプラスチック



今、新しい テーブルウェアの たび だち 出発。

ノーブル(英語)とは“高貴”という意味、その名にふさわしいテーブルウェアとして、リスの一貫したデザインポリシーから生まれたメタクリル樹脂の最高級品です。

RISU
Noble
ノーブル

岐阜プラスチック工業株式会社

本社 岐阜市神田町9丁目25(大岐阜ビル6F) TEL<0582>65-2233(代)
稲羽工場 岐阜県各務原市前渡東町3620 TEL<0583>86-9311(代)
支店 東京・大阪・名古屋・福岡 営業所 高松・広島・仙台・札幌・宇都宮